

平成 27 年度東京大学入学者選抜（一般入試）における
数学・理科の出題科目等について（予告）

平成 23 年 11 月
東 京 大 学

平成 24 年度から実施される新高等学校学習指導要領による数学・理科の平成 27 年度大学入試センター試験利用教科・科目及び第 2 次学力試験の出題教科・科目等については、次のとおりとします。

なお、数学・理科以外の教科・科目の変更はありません。

1. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

前期日程

【文科各類】

教 科	科 目	科 目 選 択 の 方 法
数 学	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 「工業数理基礎」 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	必 須 左の 4 科目のうちから 1 科目を選択 ただし、「工業数理基礎」、『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者だけである。
理 科	「物理基礎」（「物理」） 「化学基礎」（「化学」） 「生物基礎」（「生物」） 「地学基礎」（「地学」）	左の基礎を付した 4 科目のうちから 2 科目を選択 ただし、基礎を付した 2 科目を選択せずに「基礎を付していない科目」を選択した場合には、「同一名称科目を含む基礎を付した科目」を選択していない場合に限り、「基礎を付した科目」を選択したものとみなす。(注)

(注) 1 得点の換算については、(独) 大学入試センターが配点を決定した後に、改めて公表する。

- 2 (1) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指す。
- (2) 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指す。
- (3) 「同一名称科目を含む基礎を付した科目」とは、物理に対する物理基礎、化学に対する化学基礎、生物に対する生物基礎、地学に対する地学基礎を指す。
- 3 (1) 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎の 4 科目の中から 2 科目と、物理、化学、生物、地学の 4 科目の中から 1 科目を選択した場合には、基礎を付した 2 科目を選択しているため、基礎を付していない科目を基礎を付した科目とみなさない。
- (2) 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎の 4 科目の中から 1 科目と、物理、化学、生物、地学の 4 科目の中から 1 科目を選択した場合には、基礎を付していない 1 科目を、基礎を付した科目とみなす。ただし、同一名称科目を含む基礎を付した科目を選択した場合には、基礎を付した科目とみなさない。
- (3) 物理、化学、生物、地学の 4 科目の中から 2 科目を選択した場合には、基礎を付していない 2 科目を、基礎を付した科目とみなす。

【理科各類】

教 科	科 目	科 目 選 択 の 方 法
数 学	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 「工業数理基礎」 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	必 須 左の4科目のうちから1科目を選択 ただし、「工業数理基礎」, 『簿記・会計』, 『情報関係基礎』を選択できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者だけである。
理 科	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	左の4科目のうちから2科目を選択

後期日程

【全科類（理科三類を除く）】

教 科	科 目	科 目 選 択 の 方 法
数 学	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 「工業数理基礎」 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	必 須 左の4科目のうちから1科目を選択 ただし、「工業数理基礎」, 『簿記・会計』, 『情報関係基礎』を選択できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者だけである。
理 科	「物理基礎」, 「物理」 「化学基礎」, 「化学」 「生物基礎」, 「生物」 「地学基礎」, 「地学」	左の8科目のうちから2科目を選択 ただし, 「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」の2科目を選択する場合には, 「同一名称科目を含む科目」2科目の選択はできない。 なお, 3科目を受験した場合には, 「基礎を付した科目」2科目を利用する。 (注)

(注) 1 得点の換算については, (独) 大学入試センターが配点を決定した後に, 改めて公表する。

2 (1) 「基礎を付した科目」とは, 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎を指す。

(2) 「基礎を付していない科目」とは, 物理, 化学, 生物, 地学を指す。

(3) 「同一名称科目を含む科目」とは, 物理基礎と物理, 化学基礎と化学, 生物基礎と生物, 地学基礎と地学を指す。

2. 第2次学力試験の出題教科・科目

前期日程

科 類	教 科	科 目
文科一類 文科二類 文科三類	数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B（注）
<p>（注）数学の出題範囲は次のとおりである。</p> <p>数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Aは全範囲から出題する。数学Bは「数列」，「ベクトル」から出題する。</p>		

科 類	教 科	科 目
理科一類 理科二類 理科三類	数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B（注1）
	理 科	「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」，「地学基礎・地学」の4科目のうち，あらかじめ出願の際に届け出た2科目（注2）
<p>（注1）数学の出題範囲は次のとおりである。</p> <p>数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Aは全範囲から出題する。数学Bは「数列」，「ベクトル」から出題する。</p> <p>（注2）理科の出題範囲は次のとおりである。</p> <p>「物理基礎・物理」は物理基礎，物理の全範囲から出題する。 「化学基礎・化学」は化学基礎，化学の全範囲から出題する。 「生物基礎・生物」は生物基礎，生物の全範囲から出題する。 「地学基礎・地学」は地学基礎，地学の全範囲から出題する。</p>		

後期日程

科 類	教 科	科 目
全 科 類 (理科三類を除く)	総合科目Ⅱ	<p>事象の解析への数学の応用力を見る。</p> <p>(自然や社会のさまざまな事象を数学的に解析することを問う。</p> <p>ここで用いられる数学の知識は高等学校又は中等教育学校における数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（「数列」，「ベクトル」）にわたるが，この科目では数学の総合的な応用能力を審査する。)</p>

平成27年度東京大学入学者選抜（一般入試）における出題教科・科目等について

平成23年11月
東京大学

現行の出題科目等との比較

1. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

【前期日程】

文科各類

平成24年度 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目			平成27年度 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目		
教科	科目	科目選択の方法	教科	科目	科目選択の方法
国語	『国語』	必須	国語	『国語』	必須
地理歴史	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	左の4科目のうちから2科目を選択	地理歴史	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	左の4科目のうちから2科目を選択
公民	『倫理, 政治・経済』		公民	『倫理, 政治・経済』	
数学	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 「工業数理基礎」 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	必須 左の4科目のうちから1科目を選択 ただし、「工業数理基礎」, 『簿記・会計」, 『情報関係基礎』を選択できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者だけである。	数学	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』 「工業数理基礎」 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	必須 左の4科目のうちから1科目を選択 ただし、「工業数理基礎」, 『簿記・会計」, 『情報関係基礎』を選択できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者だけである。
理科	「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」 「生物Ⅰ」 「地学Ⅰ」	左の4科目のうちから1科目を選択 なお, 理科の試験時間において, 2科目を受験した場合には, 第1解答科目の成績を合否判定に利用する。	理科	「物理基礎」(「物理」) 「化学基礎」(「化学」) 「生物基礎」(「生物」) 「地学基礎」(「地学」)	左の基礎を付した4科目のうちから2科目を選択 ただし, 基礎を付した2科目を選択せずに「基礎を付していない科目」を選択した場合には, 「同一名称科目を含む基礎を付した科目」を選択していない場合に限り, 「基礎を付した科目」を選択したものとみなす。(注)
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	左の5科目のうちから1科目を選択 なお, 『英語』のリスニングの成績は, 利用しない。	外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	左の5科目のうちから1科目を選択 なお, 『英語』のリスニングの成績は, 利用しない。

- (注) 1 得点の換算については, (独) 大学入試センターが配点を決定した後に, 改めて公表する。
- 2 (1) 「基礎を付した科目」とは, 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎を指す。
 (2) 「基礎を付していない科目」とは, 物理, 化学, 生物, 地学を指す。
 (3) 「同一名称科目を含む基礎を付した科目」とは, 物理に対する物理基礎, 化学に対する化学基礎, 生物に対する生物基礎, 地学に対する地学基礎を指す。
- 3 (1) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎の4科目の中から2科目と, 物理, 化学, 生物, 地学の4科目の中から1科目を選択した場合には, 基礎を付した2科目を選択しているため, 基礎を付していない科目を基礎を付した科目とみなさない。
 (2) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎の4科目の中から1科目と, 物理, 化学, 生物, 地学の4科目の中から1科目を選択した場合には, 基礎を付していない1科目を, 基礎を付した科目とみなす。ただし, 同一名称科目を含む基礎を付した科目を選択した場合には, 基礎を付した科目とみなさない。
 (3) 物理, 化学, 生物, 地学の4科目の中から2科目を選択した場合には, 基礎を付していない2科目を, 基礎を付した科目とみなす。

理科各類

平成24年度 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目			平成27年度 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目		
教科	科目	科目選択の方法	教科	科目	科目選択の方法
国語	『国語』	必須	国語	『国語』	必須
地理歴史	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	左の4科目のうちから1科目を選択 なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合には、第1解答科目の成績を合否判定に利用する。	地理歴史	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	左の4科目のうちから1科目を選択 なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合には、第1解答科目の成績を合否判定に利用する。
公民	『倫理、政治・経済』		公民	『倫理、政治・経済』	
数学	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	必須 左の4科目のうちから1科目を選択 ただし、「工業数理基礎」、『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者だけである。	数学	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	必須 左の4科目のうちから1科目を選択 ただし、「工業数理基礎」、『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者だけである。
理科	「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」 「生物Ⅰ」 「地学Ⅰ」	左の4科目のうちから2科目を選択	理科	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	左の4科目のうちから2科目を選択
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	左の5科目のうちから1科目を選択 なお、『英語』のリスニングの成績は、利用しない。	外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	左の5科目のうちから1科目を選択 なお、『英語』のリスニングの成績は、利用しない。

【後期日程】

全科類(理科三類を除く)

平成24年度 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目			平成27年度 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目		
教科	科目	科目選択の方法	教科	科目	科目選択の方法
国語	『国語』	必須	国語	『国語』	必須
地理歴史	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	左の4科目のうちから1科目を選択 なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合には、第1解答科目の成績を合否判定に利用する。	地理歴史	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	左の4科目のうちから1科目を選択 なお、地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合には、第1解答科目の成績を合否判定に利用する。
公民	『倫理、政治・経済』		公民	『倫理、政治・経済』	
数学	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	必須 左の4科目のうちから1科目を選択 ただし、「工業数理基礎」、『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者だけである。	数学	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	必須 左の4科目のうちから1科目を選択 ただし、「工業数理基礎」、『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者だけである。
理科	「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」 「生物Ⅰ」 「地学Ⅰ」	左の4科目のうちから1科目を選択 なお、理科の試験時間において、2科目を受験した場合には、第1解答科目の成績を合否判定に利用する。	理科	「物理基礎」, 「物理」 「化学基礎」, 「化学」 「生物基礎」, 「生物」 「地学基礎」, 「地学」	左の8科目のうちから2科目を選択 ただし、「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」の2科目を選択する場合には、「同一名称科目を含む科目」2科目の選択はできない。 なお、3科目を受験した場合には、「基礎を付した科目」2科目を利用する。(注)
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	左の5科目のうちから1科目を選択 なお、『英語』については、リスニングの成績を含むものとし、筆記(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点(250点満点)を200点満点に換算して利用する。	外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	左の5科目のうちから1科目を選択 なお、『英語』については、リスニングの成績を含むものとし、筆記(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点(250点満点)を200点満点に換算して利用する。

(注) 1 得点の換算については、(独)大学入試センターが配点を決定した後に、改めて公表する。

2 (1) 「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指す。

(2) 「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指す。

(3) 「同一名称科目を含む科目」とは、物理基礎と物理、化学基礎と化学、生物基礎と生物、地学基礎と地学を指す。

2. 第2次学力試験の出題教科・科目

【前期日程】

平成24年度 出題教科・科目			平成27年度 出題教科・科目		
科 類	教 科	科 目	科 類	教 科	科 目
文科一類 文科二類 文科三類	国 語	国語総合, 国語表現Ⅰ, 現代文, 古典	文科一類 文科二類 文科三類	国 語	国語総合, 国語表現Ⅰ, 現代文, 古典
	数 学	数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B (注)		数 学	数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B (注)
	地理歴史	日本史B, 世界史B, 地理Bの3科目のうち、あらかじめ出願の際に届け出た2科目		地理歴史	日本史B, 世界史B, 地理Bの3科目のうち、あらかじめ出願の際に届け出た2科目
	外国語	(1) 英語(英語Ⅰ, 英語Ⅱ, リーディング) ※英語試験の一部分に聞き取り試験を行う。 (30分程度) (2) ドイツ語 (3) フランス語 (4) 中国語 のうち、あらかじめ出願の際に届け出た1外国語 ただし、問題の一部分は、届け出た外国語に代えて、英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、スペイン語、韓国朝鮮語のうちから一つを試験場において選択することができる。		外国語	(1) 英語(英語Ⅰ, 英語Ⅱ, リーディング) ※英語試験の一部分に聞き取り試験を行う。 (30分程度) (2) ドイツ語 (3) フランス語 (4) 中国語 のうち、あらかじめ出願の際に届け出た1外国語 ただし、英語の選択者に限り、問題の一部分は、他の外国語(ドイツ語、フランス語、中国語、韓国朝鮮語)のうちから一つを試験場において選択することもできる。この場合のドイツ語、フランス語、中国語の問題は、出願時に当該外国語を選択した者が解答する問題の一部分と同じものである。
(注) 数学の出題範囲は次のとおりである。 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Aは全範囲から出題する。数学Bは「数列」、「ベクトル」から出題する。			(注) 数学の出題範囲は次のとおりである。 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Aは全範囲から出題する。数学Bは「数列」、「ベクトル」から出題する。		

科 類	教 科	科 目	科 類	教 科	科 目
理科一類 理科二類 理科三類	国 語	国語総合, 国語表現Ⅰ	理科一類 理科二類 理科三類	国 語	国語総合, 国語表現Ⅰ
	数 学	数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学C (注1)		数 学	数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B (注1)
	理 科	「物理Ⅰ・物理Ⅱ」、「化学Ⅰ・化学Ⅱ」、「生物Ⅰ・生物Ⅱ」、「地学Ⅰ・地学Ⅱ」の4科目のうち、あらかじめ出願の際に届け出た2科目 (注2)		理 科	「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」、「地学基礎・地学」の4科目のうち、あらかじめ出願の際に届け出た2科目 (注2)
	外国語	(1) 英語(英語Ⅰ, 英語Ⅱ, リーディング) ※英語試験の一部分に聞き取り試験を行う。 (30分程度) (2) ドイツ語 (3) フランス語 (4) 中国語 のうち、あらかじめ出願の際に届け出た1外国語 ただし、問題の一部分は、届け出た外国語に代えて、英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、スペイン語、韓国朝鮮語のうちから一つを試験場において選択することができる。		外国語	(1) 英語(英語Ⅰ, 英語Ⅱ, リーディング) ※英語試験の一部分に聞き取り試験を行う。 (30分程度) (2) ドイツ語 (3) フランス語 (4) 中国語 のうち、あらかじめ出願の際に届け出た1外国語 ただし、英語の選択者に限り、問題の一部分は、他の外国語(ドイツ語、フランス語、中国語、韓国朝鮮語)のうちから一つを試験場において選択することもできる。この場合のドイツ語、フランス語、中国語の問題は、出願時に当該外国語を選択した者が解答する問題の一部分と同じものである。
(注1) 数学の出題範囲は次のとおりである。 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学Aは全範囲から出題する。数学Bは「数列」、「ベクトル」から、数学Cは「行列とその応用」、「式と曲線」から出題する。 (注2) 理科の出題範囲は次のとおりである。 「物理Ⅰ・物理Ⅱ」物理Ⅰ, 物理Ⅱ(「力と運動」、「電気と磁気」、選択範囲からは「物質と原子」のうち、原子・分子の運動(熱力学を含む)を指定) 「化学Ⅰ・化学Ⅱ」化学Ⅰ及び化学Ⅱの「物質の構造と化学平衡」で学ぶことを基礎とする問題を出題する。題材として、化学Ⅱの「生活と物質」、「生命と物質」の内容を用いることはあり得る。 「生物Ⅰ・生物Ⅱ」生物Ⅰ, 生物Ⅱから出題する。生物Ⅱの「生物の分類と進化」、「生物の集団」の中から出題する場合は、いずれかを履修していない生徒のいることを考慮し、背景を説明した上で総合問題として出題する。選択問題にする、などの配慮を行う。 「地学Ⅰ・地学Ⅱ」地学Ⅰ, 地学Ⅱの全範囲から出題する。			(注1) 数学の出題範囲は次のとおりである。 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学Aは全範囲から出題する。数学Bは「数列」、「ベクトル」から出題する。 (注2) 理科の出題範囲は次のとおりである。 「物理基礎・物理」は物理基礎, 物理の全範囲から出題する。 「化学基礎・化学」は化学基礎, 化学の全範囲から出題する。 「生物基礎・生物」は生物基礎, 生物の全範囲から出題する。 「地学基礎・地学」は地学基礎, 地学の全範囲から出題する。		

【後期日程】

平成24年度 出題科目			平成27年度 出題科目		
科 類	科 目		科 類	科 目	
全科類 (理科三類 を除く)	総合科目Ⅰ	英語の読解力と記述力を見る。 (英語読解・記述を通して、表現力、構成力 などを審査する。)	全科類 (理科三類 を除く)	総合科目Ⅰ	英語の読解力と記述力を見る。 (英語読解・記述を通して、表現力、構成力 などを審査する。)
	総合科目Ⅱ	事象の解析への数学の応用力を見る。 (自然や社会のさまざまな事象を数学的に解 析することを問う。 ここで用いられる数学の知識は高等学校又 は中等教育学校における数学Ⅰ・数学Ⅱ・数 学Ⅲ・数学A・数学B(「数列」,「ベクト ル」)数学C(「行列とその応用」,「式と 曲線」)にわたるが、この科目では数学の総 合的な応用能力を審査する。)		総合科目Ⅱ	事象の解析への数学の応用力を見る。 (自然や社会のさまざまな事象を数学的に解 析することを問う。 ここで用いられる数学の知識は高等学校又 は中等教育学校における数学Ⅰ・数学Ⅱ・数 学Ⅲ・数学A・数学B(「数列」,「ベクト ル」)にわたるが、この科目では数学の総 合的な応用能力を審査する。)
	総合科目Ⅲ	文化、社会、科学等に関する問題について論 述させ、理解力・思考力・表現力を見る。		総合科目Ⅲ	文化、社会、科学等に関する問題について論 述させ、理解力・思考力・表現力を見る。